

工事監理状況報告書(木造軸組工法)

中間検査

令和 年 月 日

(あて先) 建築主事

確認済証番号	年 月 日 第 号	確認機関名
" (変更)	年 月 日 第 号	確認機関名
工事場所	建築主氏名	

上記、工事中の建築物の工事監理状況について、建築基準法第12条第5項の規定により次のとおり報告します。

報告者	工事監理者	会社住所	
		会社名	
		報告者氏名	印

確認事項	確認を行う照合内容	工事監理者 確認結果 ※1	※2 検査員 記録	
			A: 目視検査 B: 計測検査 C: 監理者報告	結果
1 確認表示板(法89)	1 建築確認表示板の設置	適: 不	A	適: 不適
2 工事現場の危害の防止(90条)	1 仮囲い、防護ネット、山留	適: 不	A	適: 不適
3 敷地の衛生及び安全(法19)	1 がけ・擁壁の安全性、敷地の衛生及び安全	適: 不	A: B: C	適: 不適
4 敷地と道路の関係 (法40 42 43)	1 道路の幅員	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 道路に接する敷地の長さ	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 敷地内通路、専用通路の幅及び長さ	適: 不	A: B: C	適: 不適
	4 2項道路の後退	適: 不	A: B: C	適: 不適
5 敷地形状、容積率、建ぺい率 (法52~54)	1 敷地形状及び高低差	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 基礎形状・建物形状	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 建物配置(道路、隣地からの離れ)	適: 不	A: B: C	適: 不適
6 斜線制限 (法56)	1 建築確認図書の立面図との照合	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 道路、隣地、北側敷地境界線からの後退距離の確認	適: 不	A: B: C	適: 不適
7 基礎・地盤(令38、告示1347)	1 設計図書通りの地耐力が得られたか 確認方法()	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 地耐力が得られなかった場合の措置について 措置の内容()	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 基礎種別の確認(連続、べた、独立、杭)	適: 不	A: B: C	適: 不適
	4 各部材の形状、寸法の確認	適: 不	A: B: C	適: 不適
	5 配筋の確認(径、間隔、かぶり、継手、定着、貫通補強等)	適: 不	A: B: C	適: 不適
8 居室の床の高さ及び防湿方法(令22)	1 床の高さ、床下換気口又これに代わる措置	適: 不	A: B: C	適: 不適
9 主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料(接合材料を含む)	1 木材、コンクリート、鉄筋、屋根材、外壁材、接合金物等の種類・品質・形状・寸法	適: 不	A: B: C	適: 不適
		適: 不	A: B: C	適: 不適
		適: 不	A: B: C	適: 不適
10 土台(令42)	1 基礎との緊結(アンカーボルトの位置・接合方法)	適: 不	A: B: C	適: 不適
11 柱(令43)	1 柱の小径、有効細長比	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 すみ柱又はこれに準ずる柱	適: 不	A: B: C	適: 不適
12 横架材(令44)	1 中央部下側の欠込み	適: 不	A: B: C	適: 不適
13 筋かい(令45)	1 形状・寸法	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 欠込み部の補強	適: 不	A: B: C	適: 不適
14 構造耐力上必要な軸組等(令46)	1 耐力壁の配置(壁量計算書、軸組のバランスチェックシートとの照合)	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 火打材	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 小屋組の振れ止め	適: 不	A: B: C	適: 不適
15 構造耐力上主要な部分である継手又は仕口(令47)	1 筋かいの端部における仕口(筋かいプレートによる接合)	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 軸組の柱脚・柱頭の仕口(ホールダウン金物等による緊結)	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 その他の継手又は仕口	適: 不	A: B: C	適: 不適
16 防腐防蟻措置(令49)	1 防腐・防蟻措置(土台・柱・筋かい)	適: 不	A: B: C	適: 不適

確認事項	確認を行う照合内容	工事監理者 確認結果 ※1	※2 検査員 記録	
			A:目視検査 B:計測検査 C:監理者報告	結果
17 その他 ※3		適：不	A：B：C	適：不適
		適：不	A：B：C	適：不適
		適：不	A：B：C	適：不適
		適：不	A：B：C	適：不適
		適：不	A：B：C	適：不適
		適：不	A：B：C	適：不適
		適：不	A：B：C	適：不適
		適：不	A：B：C	適：不適
		適：不	A：B：C	適：不適

※4 指示内容	

検査に 必要 な 図 書	確認関係図書	■ 確認図書 ■ 告示第1347号による基礎構造図
		■ 告示1460号による継手・仕口の金物仕様等 □ 告示1352号による 1/4ハランス計算書
	使用材料の品質を示す書類	□ コンクリート圧縮強度試験結果 □ コンクリートの品質(スランプ、空気量、塩化物)
		□ 鉄筋・鉄骨ミルシート □ 使用材料品質証明書
	工事監理報告書	■ 基礎配筋検査記録 □ 基礎配筋写真
※5	その他	□ 建て方完了時の検査記録 □ 施工要領書(工事監理者が承認したもの) □ 工事写真

※1 確認項目を現場でチェックし、適合は「適」に○印、不適合は「不」に○印を記入して下さい。(該当しない項目は記入しないでください)

※2 太線枠内は記入しないで下さい。

※3 確認事項の項目にないものは、「その他」の欄に記入してください。例として、増築等で既存改修がある場合には「その他」に記載します。

※4 確認結果で不適合がある場合は、その項目番号(例:3-1)と現場で指示した内容を、「指示内容」欄に記入してください。

※5 検査に必要な図書について、「■」の書類は必ず用意し、「□」は監理状況が確認できれば、それに代わる書類等でも可とします。